

県 1 J A 構 想 案

【 中間とりまとめ 】

～ 要約版 ～



愛媛の農業と地域を守るため、JAグループ愛媛の将来の組織のあり方を検討しています！組合員の皆さん、私と一緒に将来方向を確認しましょう！



えみ
笑味ちゃん

県 1 J A 合併研究会
令和 6 年 3 月

県1 JA構想案（中間とりまとめ）の検討にあたり

JAグループ愛媛は第38回 JA愛媛県大会において「県1 JAの実現を目指し、組織整備の取り組みを進める」ことを決議しました。

農業・JA・地域を取り巻く環境は、生産資材や飼料・燃料等の高止まり、人口減少・高齢化、急速なデジタル革新等、様々な事象が複雑に絡み合うことで先行きが見通しにくい状態にあります。

そのような中、刻々と変わる情勢・環境の変化に的確かつ柔軟に対応するには強固な組織が必要であり、「県1 JA」はそのための有効な方策であると考えます。

「県1 JA構想案（中間とりまとめ）」は、JAグループ愛媛の進むべき方向性（羅針盤）をまとめたものです。総代をはじめとする組合員との組織協議を通じて、JAグループ愛媛の進むべき方向を共有したいと考えますので、より良いJAづくりに向けご意見を頂きますようお願いいたします。

令和6年3月吉日
県1 JA合併研究会

目次

◇ なぜ県1 JAを検討するの？	P 1
◇ 県1 JAは愛媛の“農業”と“地域”を守ります！	P 6
・ 組織運営体制	P 8
・ 営農指導	P 9
・ 販売	P10
・ 生産資材購買	P11
・ 新規就農支援	P12
・ 支店活動	P13
・ 暮らしの相談	P14
・ 意思反映	P15
・ デジタル対応	P16
◇ 県下総合JAの状況	P18
◇ 全国の県1 JAの検討状況	P21
◇ 今後のスケジュール	P22
◇ 総合JAのあしあと ～JA合併の経過～	P24

（注）本資料中に出てくる名称・呼名はすべて仮称であり、決定事項ではありません。構想決定後、構想実現に向けた詳細検討を進める段階で決定していきます。

なぜ県1 J Aを検討するの？

県1 J A構想って、一体なに？なぜ、県1 J Aを検討しているの？

県1 J A構想とは、J Aグループ愛媛を構成する組織全体（J A・連合会）の再編に関する将来方向をとりまとめた羅針盤です。

農業・J Aをとりまく環境変化は激しく、変化に対応していかなければ地域農業・J A組織の未来はありません。

農業関連施設の運営をはじめ、現在の事業・サービスを継続し続けていくためには、環境変化を見通し、組織全体を再編・最適化して、J Aグループ愛媛の力を結集していく必要があります。

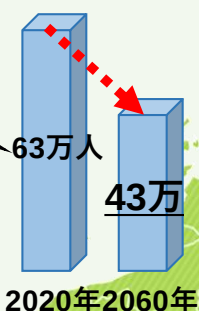
将来見込まれる環境変化の中でも特に、

人口減少・高齢化は地域農業、地域社会、J A組織にとって最も重要かつ深刻な問題です。

この問題が組合員やJ Aに与える影響を一緒に考えていきましょう。

- ▶ 本県人口は1985年の153万人をピークに減少傾向が継続！
- ▶ このままでは2060年には78万人に！

中予
31.4%減少！



東予
42.8%減少！

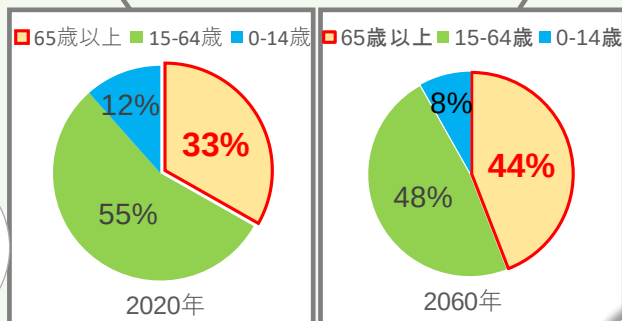
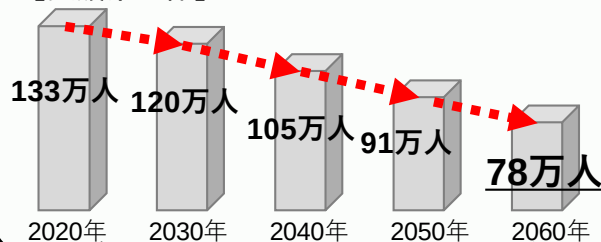


南予
65.2%減少！



地域差もあるけど、すべての地域で人口が減るんだなあ...

【愛媛県全体】

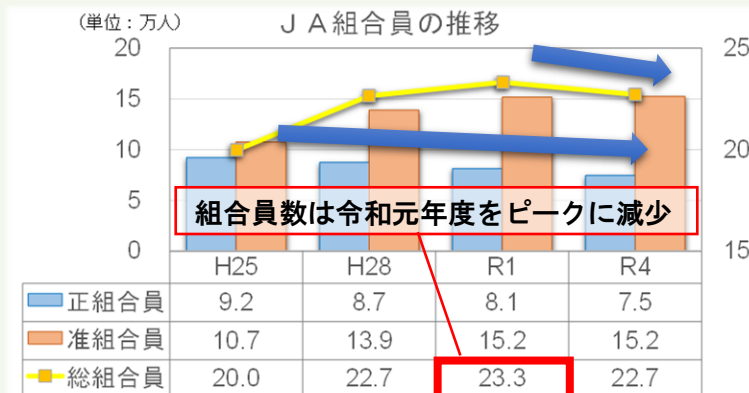


こんなに少子高齢化が進んでしまったら、うちの地域や農業は大丈夫なのかしら...

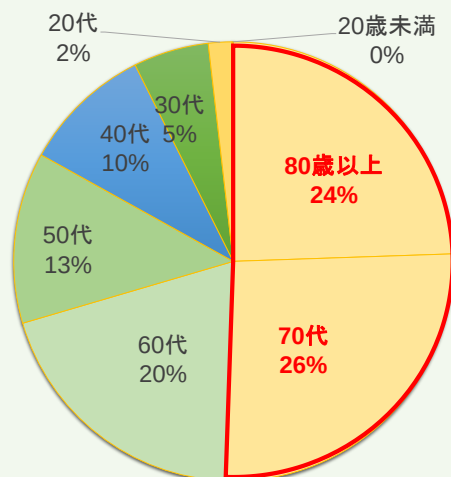
影響①

人口減少・高齢化は **組織（組合員）基盤** に影響を与えます！

- 県下総合JAの組合員総数は約23万人！
- 組合員の約50%が70歳以上！



(出典) 各JA総(代)会資料



(出典) 令和5年度全JA調査 (令和5年4月1日基準)

次世代対策などをはじめとした組合員数の拡大と組合員との関係強化に取り組まなければ、JAの組織基盤が崩壊し、JAが役割・機能を発揮できなくなる懸念があります。

ええッ!? 組合員の半分が70歳以上なの!?

影響②

人口減少・高齢化は **地域社会** に影響を与えます！

(2020年対比)

- 2050年には、県内20市町のうち11市町の地域人口が6割以下に！
- 地域社会の機能が低下し、一定の生活水準維持が困難に！

※網掛けは60%以下を示しています。

市町別の人口推移予測				指数 (2020年=100)		単位：%			
市町名	2020年	2030年	2040年	2050年	市町名	2020年	2030年	2040年	2050年
四国中央市	100	86.4	74.3	62.2	砥部町	100	89.7	78.2	66.4
新居浜市	100	89.9	81.4	72.9	内子町	100	81.9	65.9	52.0
西条市	100	91.5	82.6	73.2	大洲市	100	82.1	66.6	52.7
今治市	100	88.3	76.5	65.4	八幡浜市	100	81.2	64.1	49.4
上島町	100	81.4	63.9	50.4	伊方町	100	76.5	57.7	41.7
松山市	100	95.2	89.4	82.6	西予市	100	81.5	65.4	51.4
松前町	100	93.0	84.7	76.9	宇和島市	100	81.7	65.5	51.2
久万高原町	100	74.8	56.2	41.4	松野町	100	82.6	66.4	50.8
東温市	100	93.8	86.0	77.7	鬼北町	100	81.2	64.7	49.4
伊予市	100	89.7	78.3	67.3	愛南町	100	78.4	58.8	41.6

(出典) 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口 (令和5年推計)」

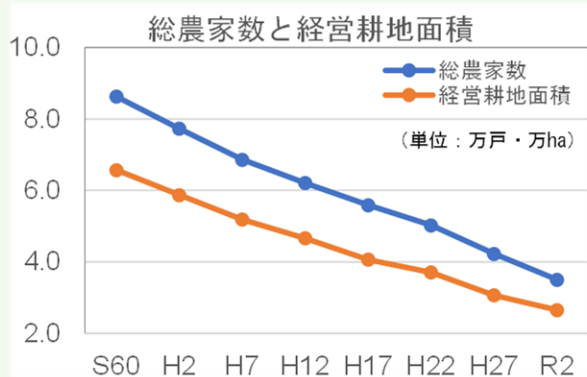
地域インフラ... 地域の伝統...
どうなるのかしら...

JAは、地域に根ざした組織として、組合員・地域住民に寄り添った事業・活動をして、地域の維持・活性化に貢献しなければ！

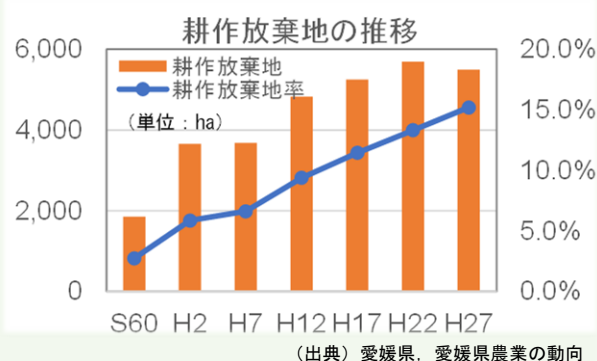
影響③

人口減少・高齢化は **農業生産基盤** に影響を与えます！

- ▶ 本県農業を支える農家数と経営耕地面積は年々減少！
- ▶ 耕作放棄地率は増え続け15%超！



農家数、経営耕地面積は減少し続けており、耕作放棄地の拡大に歯止めがかかりません！
荒廃した農地の再生利用は難しく、農業を再開するのは一苦労です。



愛媛県が目標にしている本県農業産出額1,200億円を維持していくためには、担い手対策や農地保全の取り組みなどで農業生産基盤を維持しなければ...

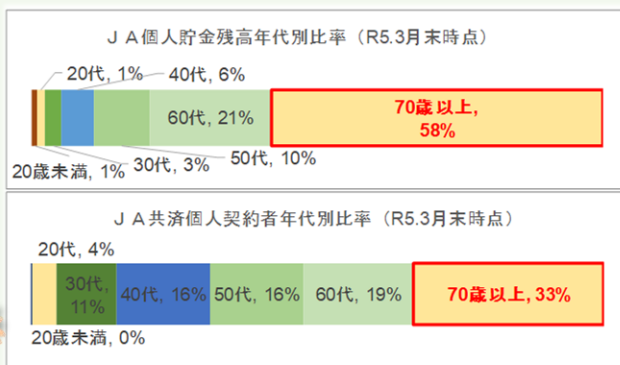


影響④

人口減少・高齢化は **J A 事業** に影響を与えます！

- ▶ 事業利用者の大半が70歳以上であり、事業継続に懸念！
- ▶ 職員が減少傾向にあり、事業推進力・サービス低下が懸念！

今のJ A事業利用者は70歳以上が大半を占めています。
円滑な事業承継・相続相談への対応に加え、次世代の組合員・利用者に利用してもらえる魅力的な事業展開が必要です。



(出典：県信連データ、共済連データ)



(出典) 各J A総(代)会資料



こんなに職員さんが減っていて、次世代対策などの大事なことに取り組んでいけるのかしら？



確かに人口減少により色んな影響がありそうだな。
 だけど、うちのJAは黒字を確保できているし、なんとか大丈夫さ。

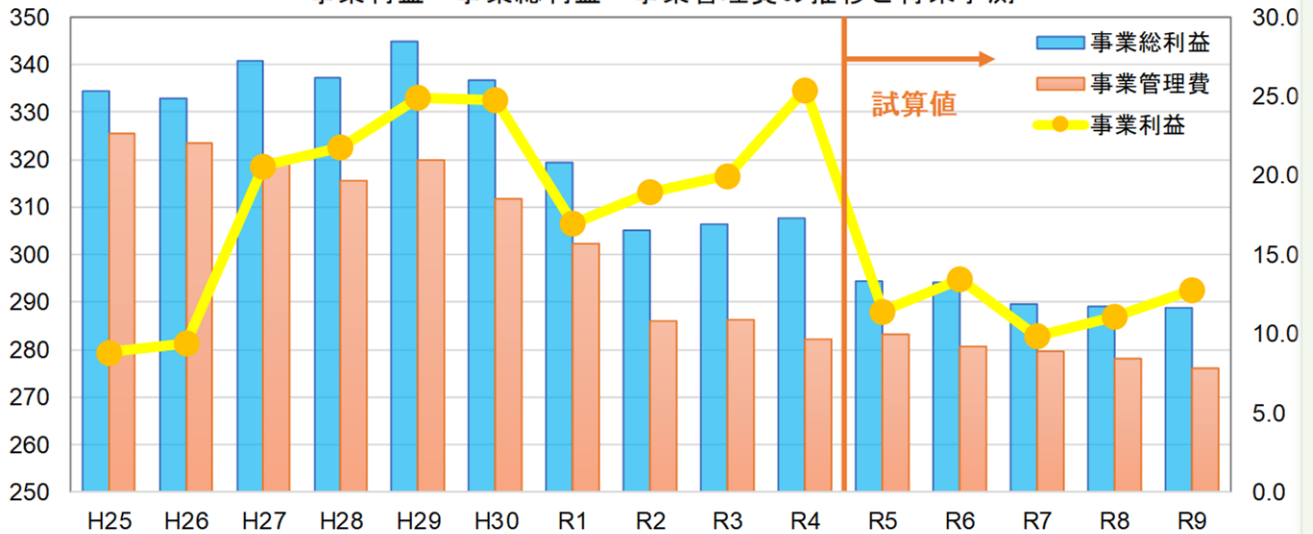
これまではJA経営も何とかやってこれたかもしれませんが、
 将来も大丈夫とは言い切れません！



- ▶ 事業総利益は減少傾向！今後も減少トレンドは継続！
- ▶ 事業管理費の削減は限界に！事業運営体制の確保も困難！

(単位：億円)

事業利益・事業総利益・事業管理費の推移と将来予測



(出典) 県下総合JA経営シミュレーションデータより

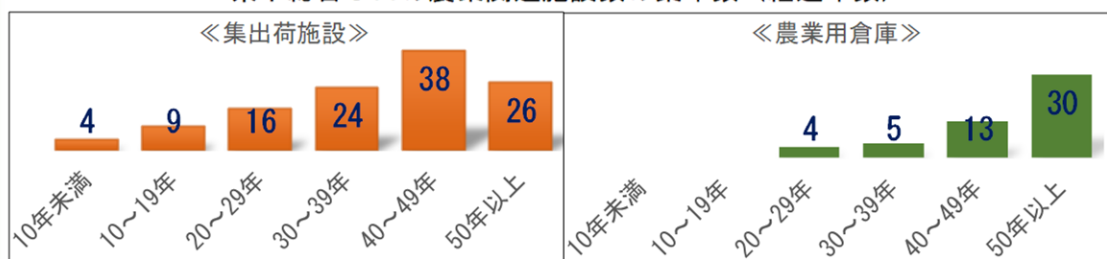
設備投資..
 事業量確保..
 IT投資..
 不安要素多し....

これまでは、事業量の落ち込みを人件費を中心とした事業管理費の削減によって利益を確保してきました。しかし、これ以上職員が減ると事業・サービス面での影響が心配されます。

農業関連施設をはじめとするJAの施設は老朽化が進んでおり、そうした施設への設備投資も重要な経営課題となっています。



県下総合JAの農業関連施設数の築年数（経過年数）



老朽化...
 マズイ...

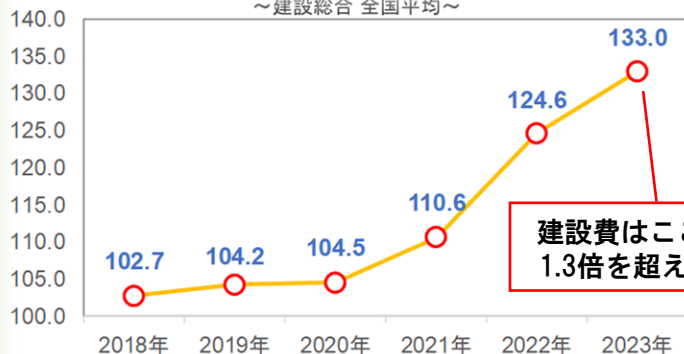


(出典) 令和5年度全JA調査（令和5年4月1日基準）



農業関連施設は古いものが多く、近い将来必ず設備投資が必要となります。しかし、農家数の減少等で生産量が落ちてくることが想定される中、各ＪＡがそれぞれ設備更新をしたのでは、維持費・建築費ともに負担が大きく、安定的な施設運営や先端技術の導入は困難です。

建設物価指数（2015年基準）
～建設総合 全国平均～



（出典）一般財団法人 建設物価調査会

建築費も上がってるし、大規模な設備投資に耐えられないよ



ＪＡみっかびでは、従来の選果場の老朽化が進んだことなどから、2021年度に新たな選果場を設置している。その**総工費は約80億円**。4階建てで床面積合計が2万2,000㎡に及び国内最大規模の柑橘選果場であり、さまざまな**最先端技術が導入**されている。

（出典）JA全中HP, <https://www.zenchu-ja.or.jp/gekkanja/articles/zenkokutaiikai/>

県１ＪＡの意義は、

単独のＪＡでは解決し得ない課題を経営資源（ヒト・モノ・カネ・情報）の結集により共に乗り越えていくことにあります。

今こそ、ＪＡグループ愛媛の組合員・役職員がひとつになって力を合わせる時です！

○ **農業・ＪＡ・組合員をとりまく環境は大きく変化しています！**

人口減少・高齢化 農家戸数減少 デジタル化の進展 多発する自然災害
世界情勢の不安定化 インフレ・物価高騰...

○ **この難局を打破するには“経営資源の結集と再配分”により、事業の再構築と最適化に取り組んでいくことが必要です！**

○ **県１ＪＡは、これまで以上に県域段階での一体的な取り組みを可能にし、事業環境・情勢変化への対応力が大きく高まります！**

県1JAは愛媛の“農業”と“地域”を守ります！

目的・使命

私たちは、環境変化に柔軟に対応し、組合員と共に新たな愛媛農業を創造することにより、次世代へつなぐ持続可能な地域社会を実現します。

めざす姿

農家組合員の**安定**経営(所得増大)を支えるとともに、農業の魅力**発信**と愛媛ブランドづくりによって組合員との**信頼**を深めます。そして、**自然**環境に配慮し協同組合活動を通じて人と人の思いを**つなぐ**ことで、職員が**誇り**をもてる、次世代にも**魅力的**で地域からも信頼され**安心**される組織をめざします。

私たちが大切にするのは

えがお

ひと

めぐみ

えがお

笑顔でつながる、農業と地域の未来を耕します



私たちは、愛媛県産の「食」の提供を通じて毎日笑顔が溢れるよう、農業と地域の未来を耕します。

ひと

人と人の絆を大切にするための種を蒔きます



私たちは、組合員・地域の皆様一人ひとりと深く関わり、その夢や希望を実現するための活動を行います。また、人々が互いに助け合い、共に成長できるコミュニティを構築します。

めぐみ

恵み豊かな愛媛の自然を守り協同の花を咲かせます



私たちは、「農」を通じて愛媛県の豊かな自然環境がもたらす恵みを守り、次世代に美しい故郷を残すことをめざします。

持続可能な愛媛**農業**の実現に向けて…

安心して**地域**で暮らしていくために…

県 1 J A の取り組み

《農業》

- 農業経営支援
- トータル生産コスト低減
- 新たな県産ブランド創出
- 営農指導のDX化
- 新規就農支援

《地域》

- くらしの相談活動
- 次世代とのつながり強化
- 支店活動の活性化
- etc...

県 1 J A

戦略的な先の一手

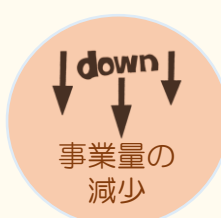
中央会・連合会



総合JA・専門JA

環境変化に対応していくために…

外部環境



内部環境



NEXT

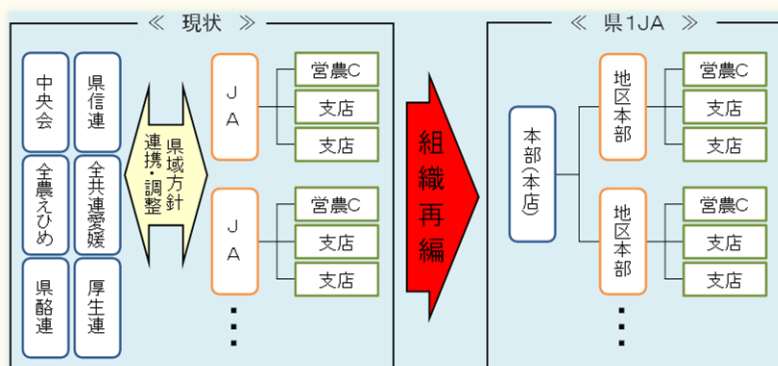
どんなJAになるのか、次のページから見ていきましょう！

現在のJAを「地区本部」とし、地域特性を活かした事業活動や共同活動を推進・支援 します。

県1JA発足時は、JA毎の取り組みの継続性の確保や、大規模合併へよりスムーズに移行するため、現JAを地区本部とする『地区本部制』を採用し、地区の特性や独自性を発揮した運営に努めます。



県1JA実現後の姿（イメージ）

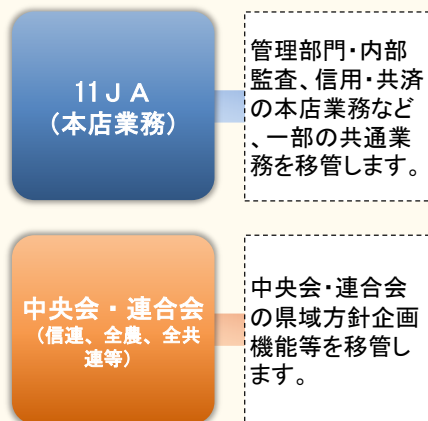


今のJAが地区本部になるんやね。そして、地区本部を中心に事業や組織活動が継続されるということか。

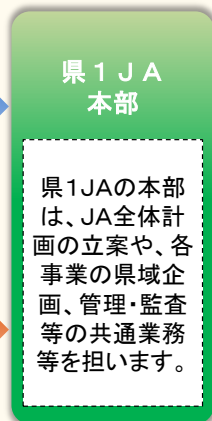


県1JA発足時の本部の考え方（イメージ）

【現在】



【合併後】



現在のJA本店が担っている役割のうち、合理化・効率化が可能な機能は、県1JAの本部に集約します。機能集約の効果を現場に還元して、現場の対応力を高めます！



地区本部制の設置期間について

地区本部制は、事業本部制導入までの経過措置です。県1JA発足後、より効果的・効率的な運営体制の検討を進め、概ね3年程度を目安に新たな運営体制に移行します。

中央会・連合会機能について

県1JA発足当初は、優先的に担うべき機能の移管に留め、円滑な事業運営を図ります。県1JA発足後は、新たな運営体制への移行と併せて中央会・連合会の機能整理を順次すすめます。

営農指導員が日々の業務で得た情報や、これまでに培われてきた営農技術などを
デジタル化・集積することにより高度な営農指導を展開します。

営農指導水準の高位平準化により、農家に高度な営農指導を届けるために
指導員ネットワークを構築し、連携体制を強化します。



営農指導は県1JAになってどう変わるの？

県1JAでは従来の営農指導にDXを取り入れ、更なる指導力向上を図ります。加えて、記帳代行や経営分析を含めた経営指導を展開するため、農家指導に集中できる体制をつくります。



営農指導データを活用して…

「栽培履歴や土壌診断データから圃場に適した施肥設計の提案」や、「蓄積された営農指導データを分析し、組合員や部会組織に新たな提案」を行います。



経験、知識
各種データ

本部

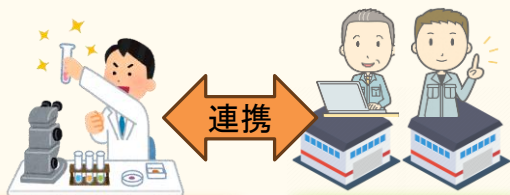
営農指導実績をデータ化し活用



指導データ



農家データ



普及指導センター等

営農センター等

連携

相談
アドバイス



現場指導員

質問・要望
回答・提案



組合員

指導員はタブレットから、必要な営農情報にいつでもアクセスすることができます。

また、他の指導員や本部等にいるベテラン営農指導員ともオンライン上でつながっているので、高度な営農指導をお届けすることが可能です。



DX（デジタルトランスフォーメーション）とは…

えみちゃんの
用語解説



最新のデジタル技術を取り入れることです。

これまでの営農指導情報は、ベテラン営農指導員の頭の中に記憶されてきましたが、これからの時代はデジタル技術を活用し、指導員全体で情報（技術・経験含む）を共有して、農家のための高度な営農指導を提供していきます。

営農指導員体制について

県1JA発足時点の営農指導員数を維持します。ただし、DXの活用等による効率・効果的な営農技術の実装に併せ、要員体制は適宜見直します。

販売単価を上げるためには一定の取引量をもって市場などと交渉していくことが必要です。既存の地域ブランドを維持しつつ、**新たな県産農畜産物ブランドづくり**や**広域選果体制の構築**など**ロット規模を確保して有利販売**に取り組めます。



県1JAでは、柑橘王国愛媛として産地ブランドの維持・強化に取り組むとともに、新たな県産農畜産物ブランドの創出に取り組めます。

より高く売ってくれば何も言うことはないよ。
私たち農家は安心して生産に集中できるというわけやね!



広域選果・物流合理化



●●地区選果場



▲▲地区選果場



〇〇地区選果場



△△地区選果場

大ロット・安定供給によって交渉力を強化し、高単価販売を実現!!

大口実需者との安定した直接取引も可能に

広域選果場



地方市場



県外市場



中央卸売市場



Super Market
大口実需者



買参人



大手バイヤー

地域ブランドについて

県1JAとなっても、既存の地域ブランド（共選ブランド・商標登録済商品）は継続利用していきます。

集出荷体制について

県1JA発足時は、旧JAの荷受・集荷体制を当面維持していきます。将来的には、広域選果体制の構築に伴い、組合員が生産に集中できるよう、利便性・効率性等を踏まえながら集出荷体制を見直します。



出荷された農産物を広域選果場に集め、ロット規模を一定量確保することで、有利販売につなげることができます。

販売手数料等について

県1JA発足時は、販売手数料や部会助成のあり方等について、旧JAの制度を継続します。県1JA実現後、販売部会・共選等の運営実態などの分析を踏まえ、組合員の理解を得ながら慎重に見直しをすすめていく予定です。

生産資材の価格低減に向け、**予約購買率の向上**、**生産資材の品目・仕入れ先の集約**、**物流や業務の効率化** などに取り組み、**農業生産のトータルのコスト低減**を図ります。

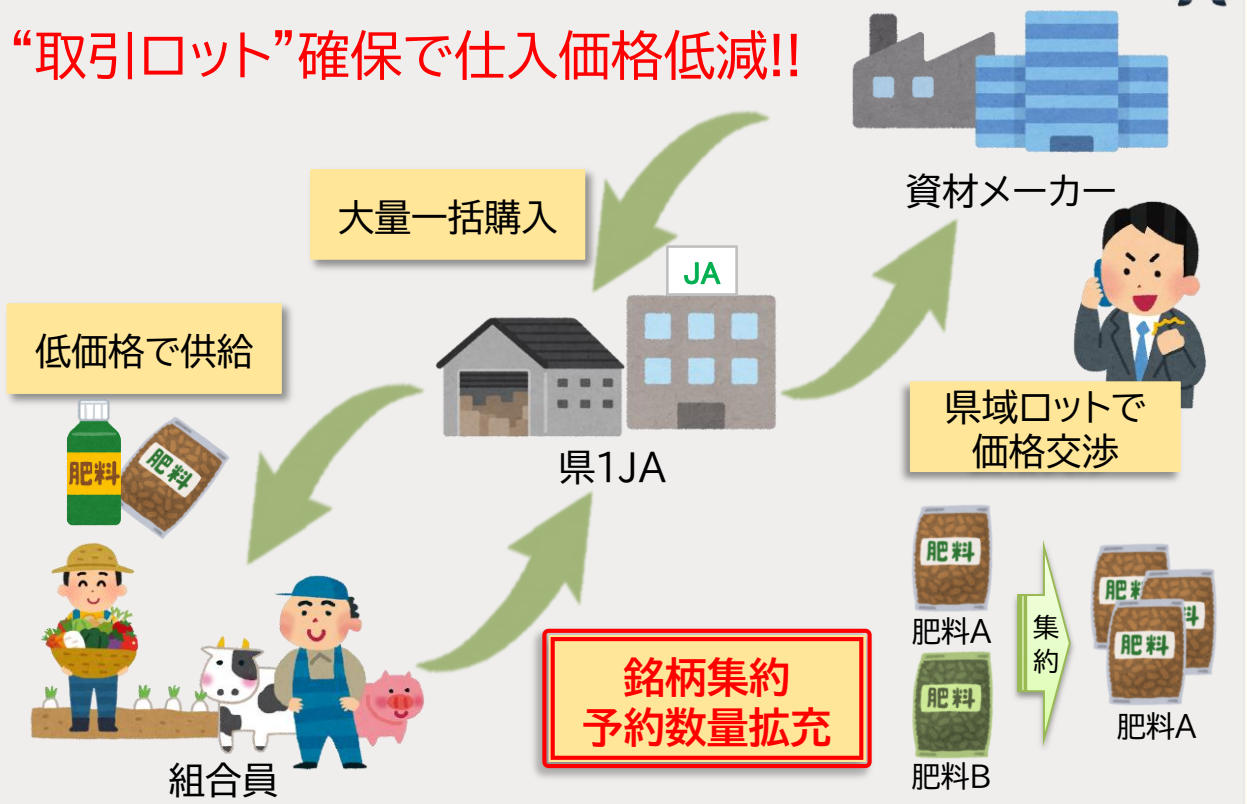


円安や燃料高騰やらで肥料・農薬価格が値上がりしてしまって、農業経営が本当に大変なんだよな...

県1JAでは、県域のスケールメリットを最大限に発揮して、組合員に安定して低価格な生産資材を提供していきます！



“取引ロット”確保で仕入価格低減!!



他にも利便性向上や価格低減に向けて...

〔PC・スマホから注文〕



〔販売資材の規格統一〕

規格がばらばらで
コスト高



規格統一

ロット増加で
コスト低減!!
(資材価格低減)



みんなで
購入すれば
安くなる!!



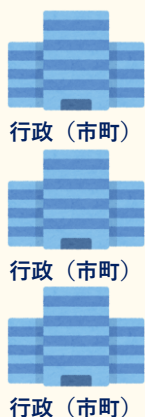
県1JAは新規就農支援を強化するため、

本部・地区本部に就農支援センターを設置し、生産者組織・行政等と連携して就農支援に取り組みます。



県1JAでは農業の新たな担い手づくりにどのように向き合っていくんだい？

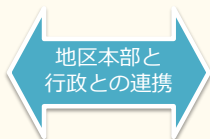
県1JAでは、就農支援センターを設けて、栽培希望品目、家族構成や生活スタイルなど、就農を志す方のニーズに寄り添えるよう、生産者組織や行政等と連携しながらワンストップ相談体制を整えます。



行政（市町）

行政（市町）

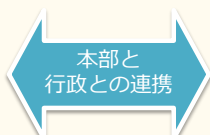
行政（市町）



本部と地区本部の連携



行政（県）



本部
総合就農支援センター

多様な就農希望者

就農目的	希望品目
農地の有無	就農形態
農家の後継者	
性別	年齢
農業経験の有無	
世帯構成	移住の有無

就農希望者

就農希望者が安心して農業に邁進し、地域で暮らしていくため、地域への溶け込み支援もお任せください！



空き家バンクなどを活用した移住支援や、農地の斡旋などで、行政等との連携が重要です。



補助事業と併せた最適な営農資金のご提案をします♪



次世代とのつながりづくりをはじめとした 支店活動の活性化

に取り組み、**JA（支店）から地域を元気に**します。



うちの地域もすいぶん人が減ったわ。昔は頻繁に集会所に集まってワイワイしていたものよ。

JAは地域社会が崩壊しては存在できません。ですから、地域が元気でいてもらわなくてはならないんです！
県1JAでは、組合員・地域住民との接点である支店活動を活性化させて、地域をもっと元気にできるような活動に取り組みます。



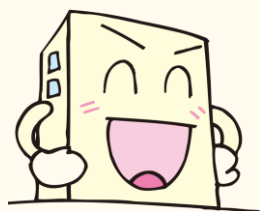
絆づくり



地域ボランティア



元気づくり



支店活動



つながりづくり

支店カレンダーを発行して、年間通じて色々な方々の集いの場ができるような支店活動に取り組んでいきます！

支店カレンダー



支店・拠点について

県1JA発足時の支店・拠点体制（拠点数・職員数）を維持します。ただし、将来的な地域環境の変化などに応じて、支店等のあり方は適宜見直します。





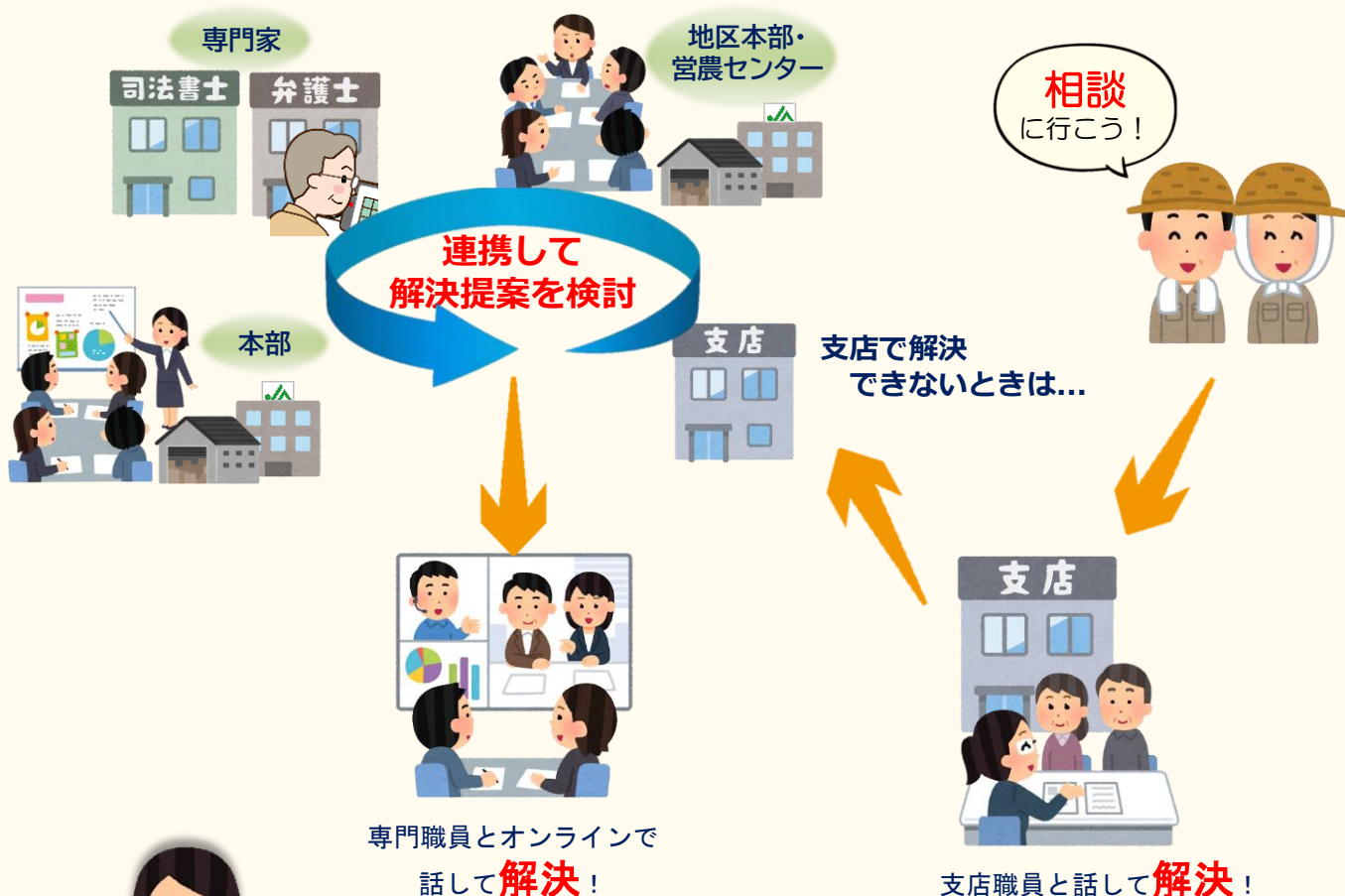
県1JAでは組合員の困りごとを解決するため、
くらしに必要なサービスの提供、相続相談や事業承継
など、**総合的なくらしの総合相談体制**を構築します。

JAは総合事業を活かして、組合員のくらしの困りごとに寄り添います！そのため、支店を中心に『くらしの総合相談体制』を整え、組合員・地域住民の課題解決をサポートします。

それは助かる！もう年も取ってきたし、相続相談や農地の相談なんかも話せるとありがたいなあ～。



総合相談体制の構築イメージ



くらしに関する全ての相談を受け付けます。
貯蓄や投資、保障の相談だけでなく、事前相続なども
どんどんお寄せください。
相談員もご自宅に伺います♪



JA運営、事業利用、地域振興に関することなど、

様々なルートからJAに声を届ける ことができます。



JAが大きくなると、私達の意見が届かなくなるんじゃないのかしら... JAが遠くなる気がして寂しいわ...

心配ありません！組織が大きくなっても、組合員の声がJA運営に届くよう、意思反映の仕組みを整えるので安心してください！



組合員組織から...



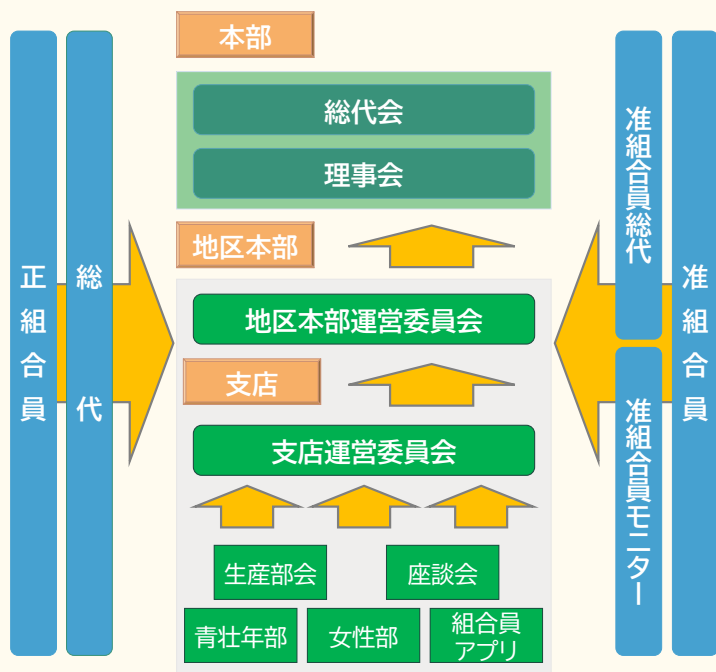
運営委員会から...



アプリから...



総代会で...



地区本部運営委員会って？



総代・組織代表などによって構成される地区本部運営委員会を設置し、組合員の意見・要望をJA運営・事業等につなげます。

支店運営委員会って？

総代・生産部会員などで構成される支店運営委員会を設置し、支店独自の課題や支店運営に関する協議を行い、支店活動を活性化します。



准組合員の声はどうするの？

JAに関心の高い准組合員に総代やモニターになって頂いたり、准組合員からJAや農業に関する声を聞く機会を設けて、JA運営に活かしていきます。



意見を伝える機会が減るのかと思っていただけ、こりゃ運営委員になってもっと意見を言わんとな！

(注) 支店運営委員会の設置単位は今後検討予定です。

県1JAはデジタル化の波に乗り遅れないよう、

組合員の営農・くらしをもっと便利に、JAをもっと身近に感じてもらえるよう、デジタル技術をフル活用してサービスの高度化

を図ります！



JAはデジタル化の波に乗り遅れていると言われていますが、県1JAでは組合員の利便性向上、サービスの向上、業務効率化につながる様々な取り組みにチャレンジしていきます。

うちの地域の若い子達も“JAはデジタル化が遅れとる”って言うてたよ。私も最近スマホ使い始めたけどついていけるかな？



もちろん、使い方のフォローも含めて、組合員の困りごとに寄り添います！支店活動として“スマホ教室”とかも企画してみようかな♪

JAを使ったら
ポイントが
貯まる♪



ポイントサービス



営農情報



広報誌



直売所情報

JAアプリの活用

デジタル化を進めて利便性を高めます!!



オンライン相談



総合サービス提案

ここ10数年、驚くべき速さでデジタル技術は発達・拡大しましたが、今後も一層早い速度でDX化が進展します！
時代の流れに乗って、農業・くらし・JAも変わっていかねばなりませんね。

- ▶ スマートフォンでもっと営農・くらしを便利に！
- ▶ 最先端のデジタル技術（ICT, IoT, AI）が農業を変える！
- ▶ **“スマート農業”**にも取り組みます！

スマホ一つでなんでもできる時代！



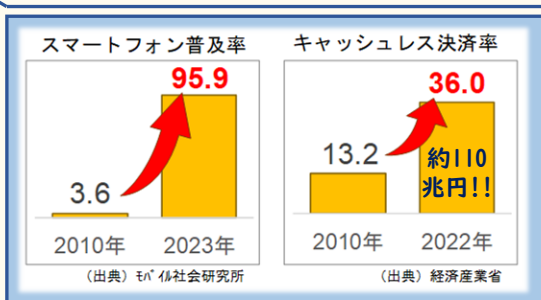
買物



情報



コミュニケーション



JA今金町——組合員



ICTで双方発信

JA今金町は、JAの初年度からICTを活用し、組合員と農家の間で情報を共有し、生産と消費の両面で活躍している。組合員は、JAのウェブサイトやスマートフォンアプリを通じて、最新の市場情報や生産状況を確認できる。また、農家は、JAのウェブサイトやスマートフォンアプリを通じて、最新の市場情報や生産状況を確認できる。また、農家は、JAのウェブサイトやスマートフォンアプリを通じて、最新の市場情報や生産状況を確認できる。

情報共有スムーズに

(出典) 日本農業新聞、2021年6月9日ワイド2北海道



経験なくても
ノウハウ体得

秋田・由利本荘市の研究会
スマートグラスや遠隔相談
秋田県立大学と連携し、スマートグラスを活用した農業の効率化、生産性の向上を図っている。研究会では、スマートグラスを活用した農業の効率化、生産性の向上を図っている。研究会では、スマートグラスを活用した農業の効率化、生産性の向上を図っている。

(出典) 日本農業新聞、2023年6月10日ワイド2東北

スマートグラスをかければ、見えている景色を圃場にはない指導員と共有することができ、遠隔相談ができるんです！



すごい...
すすんでる...



ドローン技術は、空中散布だけでなく、空撮画像から育成状況の解析ができます！



ミカン急傾斜5% ドローン防除

改善重ね 省力化手応え

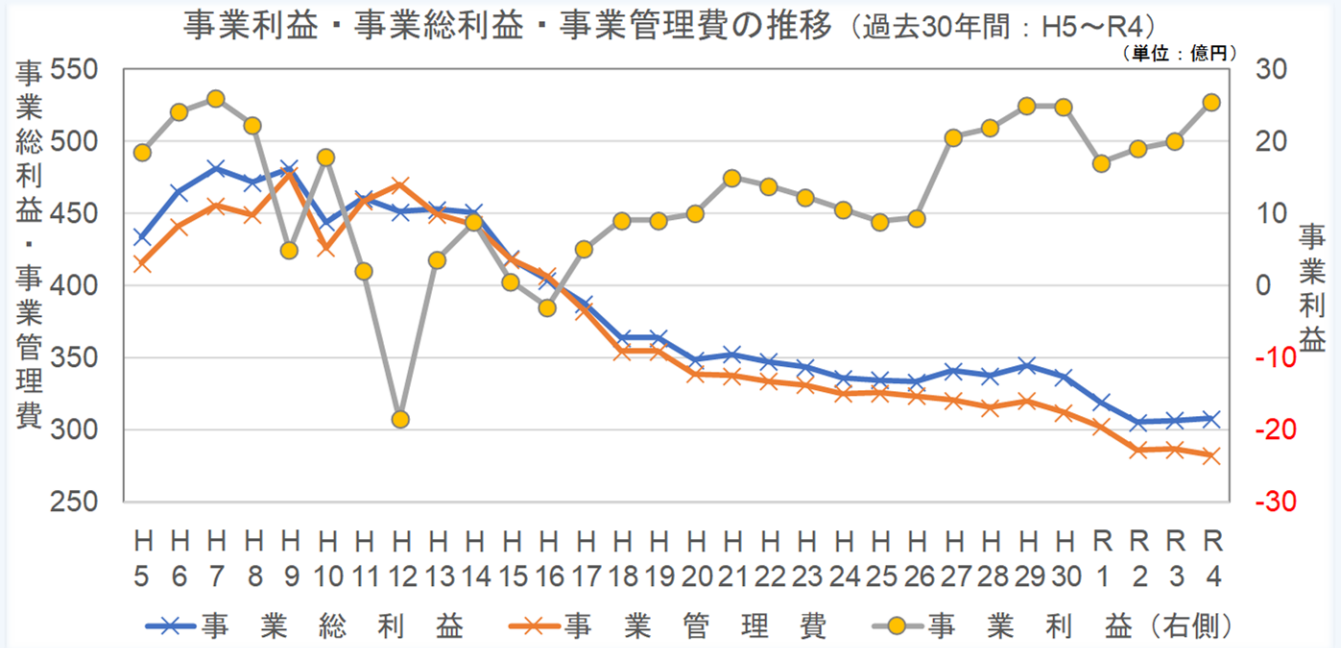
手散布に戻れない

伊豆の国市で、ミカン畑の防除にドローンを活用している。ドローンを活用することで、作業効率を大幅に向上させ、省力化を実現している。また、ドローンを活用することで、作業効率を大幅に向上させ、省力化を実現している。

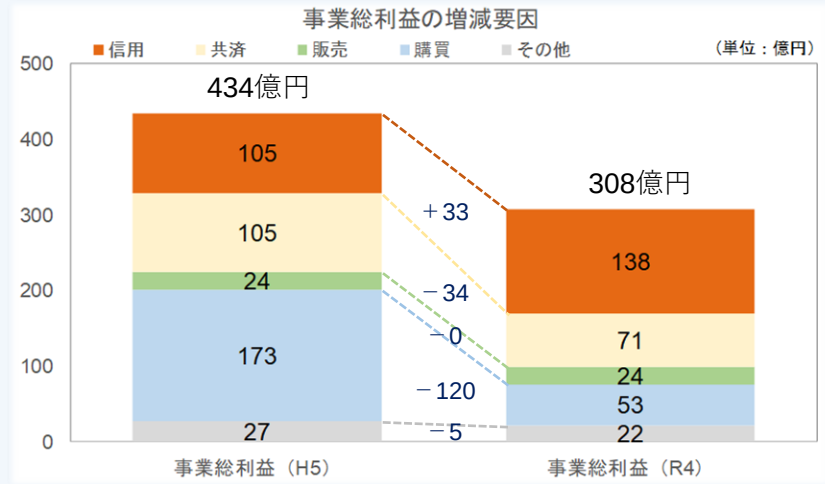
最先端技術の積極活用で
愛媛農業を盛り上げる！

(出典) 日本農業新聞、2022年9月8日静岡県版

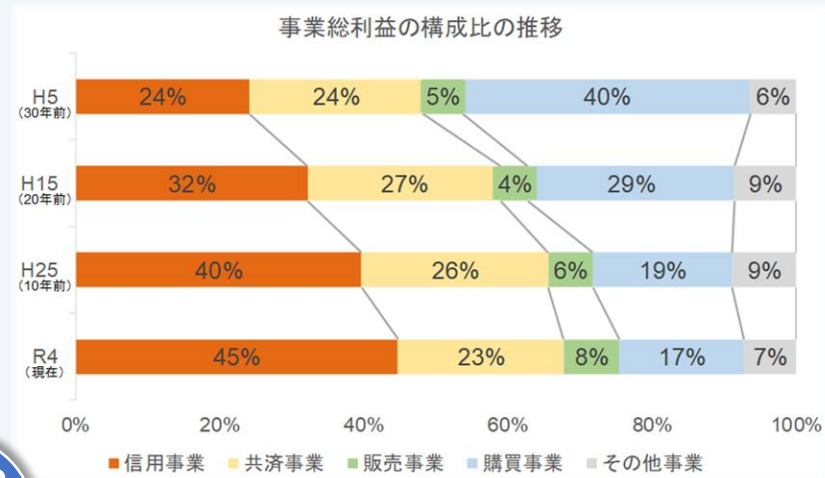
《総合JA合計の経営データ（過去30年：H5～R4）》



事業総利益（青線）は平成初期をピークに右肩下がり傾向が続いています。JAは“事業総利益の減少”を“事業管理費の削減”によってカバーし、事業利益を捻出してきました。



平成5年から令和4年の30年間の事業総利益の事業別増減を見ると、信用事業以外のすべての事業で事業総利益が減少しています。
とりわけ購買事業の減少が顕著です。SS（燃料）事業等をはじめとした子会社化の影響もありますが、取扱高自体が減少しています。



事業総利益の構成比も大きく変化しました。30年前は「販売・購買」、「信用・共済」で半々程度のシェアでしたが、現在では信用事業の総利益が全体の約半分を占めています。
JA経営は信用事業の依存度がますます高まっていると言えます。

（出典）JA愛媛中央会、経営調査

<< 県下総合JAの概況（基準日：令和5年3月期） >>

JAの概要

JA名	組合員数（千人）			総代 （人）	役員数 （人）	職員数（人）		貯金 （億円）	貸出金 （億円）	有価証券 （億円）	長期共済 保有高 （億円）
	正	准				※臨時・パート 等含む	うち営農指導員				
うま	14	4	10	500	30	283	14	1,356	302	69	2,631
えひめ未来	24	5	19	500	34	365	9	1,500	291	22	3,033
周桑	16	7	9	579	24	312	17	1,477	249	25	2,437
おちいまばり	36	9	27	513	34	708	22	3,053	595	285	5,147
今治立花	7	0.5	7	—	20	60	2	392	77	15	504
松山市	37	9	29	620	42	483	13	3,759	669	261	4,209
えひめ中央	41	14	27	600	39	1,119	46	2,974	1,069	45	5,587
愛媛たいき	13	7	5	525	35	407	37	1,372	111	39	3,163
にしうわ	11	5	6	500	31	422	17	1,542	82	95	3,182
ひがしうわ	9	4	4	510	25	216	26	961	97	26	1,982
えひめ南	20	10	10	500	38	527	33	2,113	175	49	4,334
県合計	227	75	152	5,347	352	4,902	236	20,498	3,717	932	36,209
県平均	21	7	14	535	32	446	21	1,863	338	85	3,292

JA名	購買品供給 高・取扱高 （億円）	販売品販売 高・取扱高 （億円）※	出資金 （億円）	組合員1人平均 出資金（万円）	営農指導員1人 平均正組合員 数（人）
うま	12	15	30.5	21.2	316.8
えひめ未来	15	30	22.2	9.2	607.2
周桑	25	42	30.0	19.0	384.2
おちいまばり	48	61	62.7	17.6	409.0
今治立花	7	1	2.7	3.6	239.0
松山市	20	23	53.0	14.1	655.5
えひめ中央	78	149	70.4	17.3	305.5
愛媛たいき	52	53	34.2	27.2	192.5
にしうわ	54	156	29.2	27.2	301.1
ひがしうわ	24	47	20.7	24.1	160.3
えひめ南	57	87	49.3	24.8	299.5
県合計	391	664	404.9	—	—
県平均	36	60	36.8	18.7	351.9

※事業報告の「販売品販売高・取扱高」と事業別明細の「直売所取扱高」の合計値を記載しています。

県下総合JAの直
近決算期の状況をま
とめたよ。県合計や
県平均を参考に、自
分のJAの特徴を把
握してみてね♪



損益の状況

JA名	事業総利益（億円）						事業管理費（億円）		事業利益 （億円）	経常利益 （億円）
	うち信用	うち共済	うち購買	うち販売	うちその他		うち人件費			
うま	20.0	9.6	5.1	2.1	1.1	2.1	19.2	13.4	0.8	2.5
えひめ未来	24.7	11.1	5.6	2.1	1.7	4.2	22.5	15.0	2.2	3.4
周桑	19.5	9.2	5.0	3.3	0.8	1.3	17.1	14.2	2.4	3.4
おちいまばり	45.4	21.5	10.1	8.7	2.8	2.3	42.8	30.8	2.6	5.3
今治立花	4.4	3.1	0.8	0.4	0.0	0.1	3.7	2.8	0.8	1.0
松山市	40.9	26.7	7.7	2.6	1.5	2.4	37.1	27.5	3.8	4.6
えひめ中央	52.2	19.1	11.7	11.3	4.5	5.6	49.0	34.4	3.3	6.3
愛媛たいき	25.2	9.3	6.6	5.3	1.1	2.8	23.9	17.3	1.4	3.8
にしうわ	32.1	10.6	5.9	9.4	5.5	0.6	26.9	18.6	5.1	7.3
ひがしうわ	11.3	5.4	3.8	1.5	0.7	-0.1	11.1	9.3	0.2	0.9
えひめ南	31.7	12.0	8.4	6.7	3.9	0.7	28.9	24.2	2.9	4.8
県合計	307.5	137.6	70.8	53.4	23.6	22.1	282.1	207.4	25.4	43.2
県平均	28.0	12.5	6.4	4.9	2.1	2.0	25.6	18.9	2.3	3.9

（注）表示単位で四捨五入しているため、合計は一致しない場合があります。

（出典）各JA総（代）会資料

《県下総合ＪＡの主な経営指標（基準日：令和5年3月期）》

ＪＡ名	自己資本比率	固定比率	不良債権比率	事業管理費率	労働生産性（万円）
	自己資本	狭義自己資本	不良債権	事業管理費	事業総利益
	リスクアセット等の額	固定的資産	債権総額	事業総利益	常勤役員員数
うま	14.82%	148.8%	2.05%	96.1%	553
えひめ未来	16.49%	225.7%	1.72%	91.2%	579
周桑	18.31%	279.8%	0.47%	87.5%	647
おちいまばり	13.85%	188.7%	0.38%	94.3%	529
今治立花	20.40%	558.5%	5.12%	82.3%	649
松山市	15.01%	332.5%	1.49%	90.7%	672
えひめ中央	12.90%	136.1%	1.04%	93.8%	466
愛媛たいき	18.68%	183.3%	0.37%	94.6%	528
にしうわ	17.52%	218.8%	2.86%	84.0%	611
ひがしうわ	11.96%	165.9%	3.52%	97.8%	528
えひめ南	12.19%	167.3%	2.03%	91.0%	611
県平均値	14.92%	198.1%	1.33%	91.7%	559

(出典) JA愛媛中央会、経営改革検討会議資料より

自己資本比率

総資本のうち自己資本の占める割合を言い、自己資本比率が高いほど健全性も高くなります。JAバンクの自主ルールでは、8%以上必要とされています。

固定比率

自己資本に対する固定資産の割合を言い、固定比率が高いほど安全性が高くなります。JAは、農協法で定められた100%以上（自己資本>固定資産）を遵守しなければなりません。

不良債権比率

貸付金などの与信残高に占める不良債権（回収困難な債権）の割合です。不良債権比率が低いほど金融機関経営の健全性が高くなります。

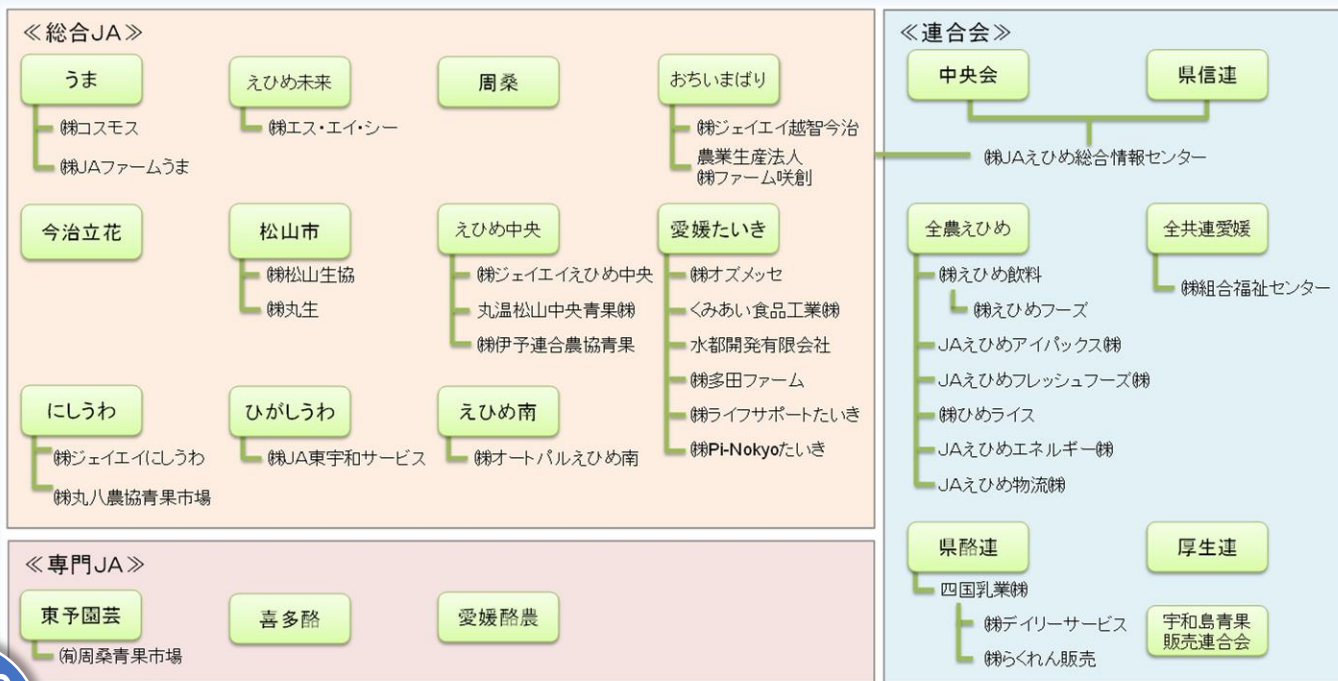
事業管理費率

事業総利益に占める事業管理費の割合です。事業・サービスを提供するためにどれだけコストを投入しているかを示し、100%を超えると事業利益が赤字になることを意味します。

労働生産性

役職員一人当たりの付加価値の総量を言い、役職員1人がどれだけ成果（利益）を生み出したかを示します。

《 JAグループ愛媛の構成組織（令和6年1月時点） 》

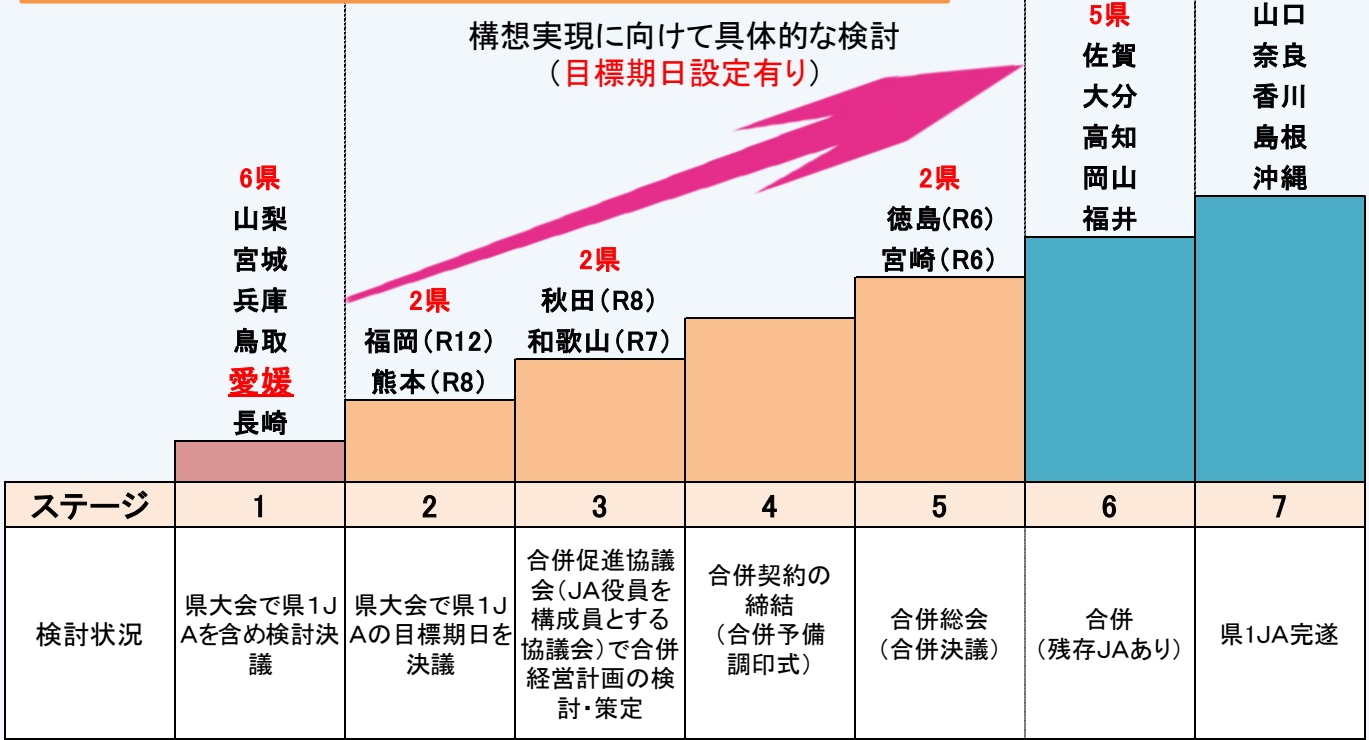


全国の県1JAの検討状況

約半数の都道府県域で県1JAを志向!!

22/47都道府県(47%)

構想実現に向けて具体的な検討
(目標期日設定有り)



(出典) J A 全中発行、令和5年4月時点の「都道府県JA合併構想図」を基に作成

もしも今、県1JAとなったら…
全国トップクラス!!



組合員数
22.7万人
事業総利益
307億円
貯金残高
2兆円



正職員数
3,133人
長期共済保有高
3.6兆円



販売品販売高
653億円
購買品供給高
391億円

組合員数

(単位：人)

順位	県名	JA名	
1	愛媛県	愛媛県合計	227,174
2	島根県	島根	215,452
3	山口県	山口県	207,400
4	静岡県	ふじ伊豆	163,218
5	沖縄県	おきなわ	150,376

正職員数

(単位：人)

順位	県名	JA名	
1	宮崎県	宮崎県合計	3,401
2	愛媛県	愛媛県合計	3,133
3	島根県	島根	2,888
4	沖縄県	おきなわ	2,618
5	山口県	山口県	2,540

事業総利益

(単位：億円)

順位	県名	JA名	
1	愛媛県	愛媛県合計	308
2	香川県	香川県	260
3	宮崎県	宮崎県合計	239
4	島根県	島根	238
5	静岡県	ふじ伊豆	224

事業利益

(単位：億円)

順位	県名	JA名	
1	愛知県	あいち中央	28.1
2	愛知県	あいち知多	26.9
3	長野県	ながの	26.2
4	愛媛県	愛媛県合計	25.4
5	愛知県	なごや	24.5

販売品販売高・取扱高

(単位：億円)

順位	県名	JA名	
1	宮崎県	宮崎県合計	1,366
2	佐賀県	さが	1,095
3	高知県	高知県	657
4	愛媛県	愛媛県合計	653
5	沖縄県	おきなわ	576

購買品供給高・取扱高

(単位：億円)

順位	県名	JA名	
1	宮崎県	宮崎県合計	803
2	沖縄県	おきなわ	535
3	佐賀県	さが	511
4	愛媛県	愛媛県合計	391
5	島根県	島根	330

貯金残高

(単位：億円)

順位	県名	JA名	
1	愛媛県	愛媛県合計	20,498
2	香川県	香川県	19,012
3	神奈川県	横浜	18,447
4	静岡県	ふじ伊豆	18,342
5	兵庫県	兵庫六甲	15,731

長期共済保有高

(単位：億円)

順位	県名	JA名	
1	山口県	山口県	38,810
2	愛媛県	愛媛県合計	36,209
3	静岡県	ふじ伊豆	35,981
4	岡山県	晴れの国岡山	34,237
5	静岡県	とびあ浜松	34,007

※宮崎県はR6.4.1発足予定であるため、令和4年度総合JA決算数値を単純合算しています。

(出典) J A 全中発行、総合JA決算概況調査集計結果(令和5年3月基準)

STAGE. 1 将来方向の検討段階

JA組合員との組織協議

JA組合員の皆さんに検討中の県1JA構想(案)を説明し、広くご意見を伺います。



JAグループ全体で組織協議を進めています。皆さんのご意見をお聞かせください。

第39回JA愛媛県大会

12月に開催する第39回JA愛媛県大会に検討してきた「県1JA構想(案)」を上程し、JAグループ愛媛の将来的な組織整備の方向性を確認します。

R6. 4月～

R6. 8月～

R6. 12月

県1JA構想への意見反映

JA組合員の皆さんから頂いたご意見を県1JA構想(案)に反映させます。

県1JA構想は、JAグループ愛媛がめざす組織整備の将来方向を示した“羅針盤”です。

具体的な姿・形の検討に入る前に、将来向かうべき方向が合っているかどうか、“県1JA構想”の組織協議を通じて組合員の皆さんと確認します。



R6年度の県1JA合併研究会では、

- ① 組織協議を踏まえて“**県1JA構想の成案の検討**”
- ② 第39回JA愛媛県大会に上程する“**組織整備にかかる議案の検討**”
- ③ 構想実現に向けて“**具体化協議を進めるための事前検討 (STAGE.2の準備)**”

などを進めていきます。

STAGE. 2 将来方向に向かって具体化検討段階

合併予備調印式

県1JA構想をより具体化した合併経営計画書を策定後、組合員の皆さんに合併の判断を頂く合併総会を開催します。その前段では合併参画JAが集まって、合併予備調印にて合併意思の確認を行います。

県1JA発足

合併総会で承認が得られれば、県1JAが発足します。

R7. 4月～

未定

未定

R9. 4月以降

合併促進協議会の組成

県1JA構想の実現に向けて、合併促進協議会を立ち上げ、更に具体的な協議をすすめ、県域合併をした際のJAの姿を具現化します。

合併総会

県1JAの合併経営計画書などを組合員の皆さんに説明し、県1JA合併の賛否を問います。一般的に、合併参画JAが同日・同一時刻に開催します。



県1JA構想の実現に向けては、検討していかなければならないことがまだまだ残されています。

構想の実現をめざし、令和7年度以降、合併促進協議会では“具体化に向けた協議”や“実現可能性の検討”を実施していきます！

R7年度以降、合併促進協議会では、

- ① 県1JA構想の実現に向けて“具体化協議”
- ② 上記協議内容を踏まえた“合併経営計画の検討”
- ③ 県1JAの基本事項等を整理した“合併予備契約内容の検討”

などを進めていきます。

総合JAのあしあと ～JA合併の経過～

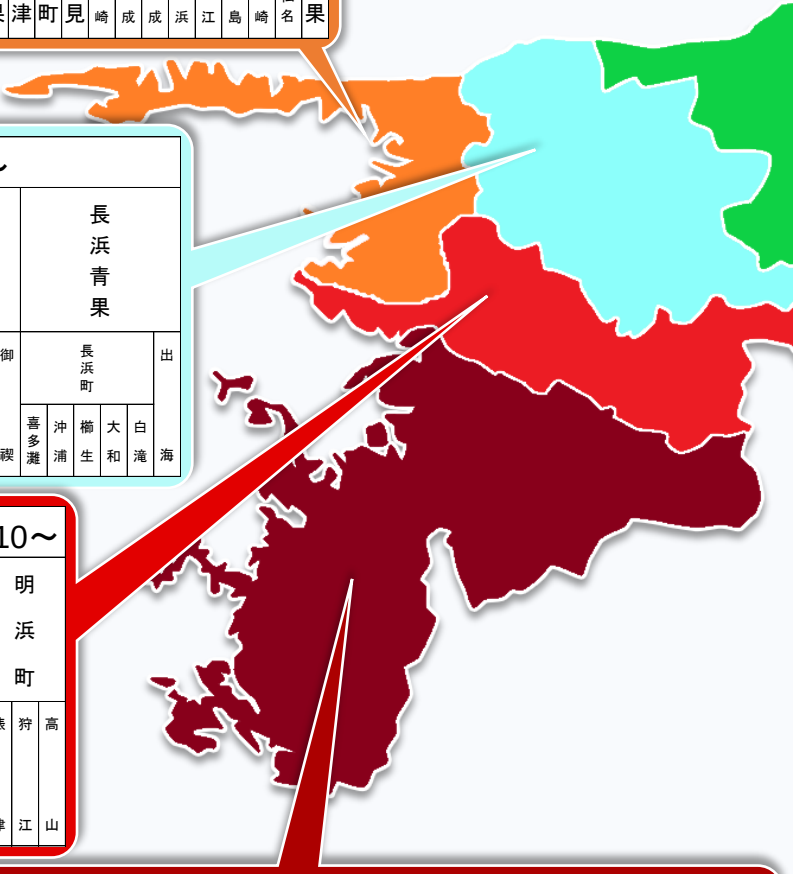
JAえひめ中央 H11～																											
温泉青果					北条市					中島青果					松山市	重信町	川内町	城南		南伊予	伊予中山				小田町		伊予
温泉青果	五道伊松松由栗河北正難浅立野睦中西元上津	北南井井井	北南井井井	北南井井井	北南井井井	北南井井井	北南井井井	北南井井井	北南井井井	北南井井井	北南井井井	北南井井井	北南井井井	北南井井井	北南井井井	北南井井井	北南井井井	北南井井井	北南井井井	北南井井井	北南井井井	北南井井井	北南井井井	北南井井井	北南井井井	北南井井井	
温泉青果	明樹台原見良井野条岡波海岩那月町島和地生井井志内部町原本中崎町本																										

JAにしうわ H5～																																	
八幡浜青果					舌	真穴青果		川上		日土	三瓶町					川宮喜磯伊町	愛媛瀬戸町					愛媛三崎町	西宇和青果										
矢野崎	大島	千文	八幡浜市			穴井	真網代	青果	青果		三瓶町	皆江	蔵貫	下泊	二及		周木	長早	垣生	之石	青果			来青	方津	神崎	塩成	足成	四浜	大江	小島	三崎町	三崎町神松名

J A 愛媛たいき H11～																										
大洲														肱川	内子町				五十崎町			長浜青果			出	
大洲市												河辺村			内子	満穂	五城	大瀬	立川	五十崎町	天神	御禊	長浜町			
大洲	喜多	平野	菅田	大川	蔵川	柳沢	新谷	三善	栗津	上須成	南久米	河辺村	川崎										北平	喜多瀬		沖浦

JAひがしうわ H10～																
宇和島					野村町				城川町			明浜町				
宇和島	多田川	中石城	下田和	伊賀筋	野村上	溪筋	中筋	横林	遊子	土居	高川	魚成	俵津	狩江	高山	

JAえひめ南 H21～																																															
宇和島					伊予吉田町				三間町			鬼北			津島町			南宇和郡										宇和島青果																			
宇和島市	高光	三浦	西三浦	下波	遊子	瀬島	戸島	嘉島	日振	九島	来村	吉田町				玉津	三間	成妙	二名	広見	愛治	三島	日吉	松野町		岩松	御根	清満	北灘	北東	畑地	内海	家串平	御荘町			緑僧	東海	深浦	一本松	船越	西浦	中泊	福神	魚山	城辺	ム青果
												吉田	立間	喜佐方	奥南									松丸	吉野生									御荘	中浦	赤水											



JAおちいまばり H9～																								
今治市				今治南				玉川町		波方町	大西町	菊間町	吉海町			宮窪町	伯方町	愛媛上浦	大三島町				弓削	岩前
今治市日吉	近見	波止	日高	乃万	上倉	下朝	桜井	富田	清水		大西町小西	大井	菊間	龜岡	歌仙	津倉	龜山	瀬浦	宮口	野々	宗方	浦戸	城村	前村

JA周桑 H13～														
丹原	田野	中川	石根	小松	周布	国安	吉岡	三芳	楠河	庄内	徳田	壬生	吉井	石鎚
東予市多賀														

JAえひめ未来 R2～														
新居浜市							西条市							
新居浜	高津	垣生	多喜	大島	船木	角野	泉川	中萩	大神郷	飯岡	西条	神橋	永見	瀬田

JAうま H15～														
伊予三島			金松寒豊			土居町				富新宮		川之江市		
三島	中根	曾庄	生	松	金	小	長	関	蕪	天	土	上	川	切
						富	津	川	崎	満	居	満	郷	山

JA松山市 H17～																								
拓南	浮穴	石井	余土	朝美	雄郡	西雄	味生	久枝	和三	新津	鷺巢	湯山	久米	松泊	北山	松前	川内	久万				松山市堀江		
																		久万町	面河	美川	柳谷			
																		久万	明神	父二峰	畑野川	川瀬		

※ JAの枠内に記載しているのは旧農協名です。旧行政区域ではありません。
 ※ 地図上の灰色のエリアは、JA松山市とJAえひめ中央の重複エリアです。
 (出典) 愛媛県HP, 「農業協同組合要覧総合農協の合併」を加工して作成

県1 J Aにかかるご意見・ご要望
はこちらまで



J A グループ愛媛
県1 J A 合併研究会
(令和6年3月発行)